

図表 42：施設の狭隘化

■ 100床当たり建物総延床面積

施設	面積
医療センター（514床）	6,985㎡※1
八幡病院（350床）	8,015㎡
500～599床（一般病院）	7,809㎡※2

※1 看護専門学校棟、看護師宿舍棟、立体駐車場棟を除く

※2 （一社）全国公私病院連盟 令和6年病院運営実態分析調査

■ 一人当たりの病室の床面積

医療法	八幡病院	医療センター
6.4㎡	8.35㎡※1	6.93㎡※2,3

※1 4人室 計204床の一人当たりの病室の床面積の平均

※2 4人室 計304床の一人当たりの病室の床面積の平均

※3 4人室の一部（6室）は医療法の基準を下回る（既存不適格）状態

■ 廊下幅

医療法	医療センター
1.8m/2.1m以上（※）	2.0/2.2m

※両側に病室がある廊下は2.1m以上

■ その他の医療機器について

医療機器は、安全確保や効率化のため、臨床工学課で中央管理を進めている。一方で、臨床工学課での機器取扱い件数が増加し、保守・修理の作業スペースの狭隘化や保管場所の確保が課題となっている。

項目	2019	2023	増加率
機器貸出	9,971	14,160	1.4倍
機器返却	9,548	13,568	1.4倍
院内修理	471	706	1.5倍



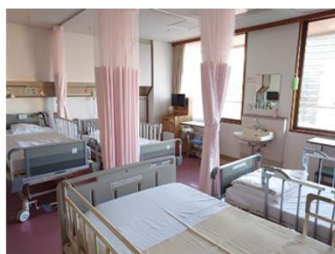
機器中央管理のスペースが狭隘化している

（参考）■ 大型医療機器台数

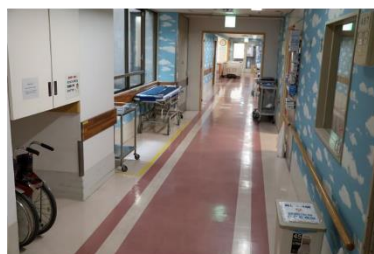
項目	CT	MRI	血管連続撮影装置	SPECT	IMRT	RALS	内視鏡手術用支援機器
医セ	3	2	2	1	2	1	2
他病院※	3.25	1.99	2.27	1.06	0.88	0.10	0.55

※他病院は、地域がん診療連携拠点病院のうちDPC標準病院群の平均数で2023病床機能報告から算出

- ・ 施設全体として非常に手狭な状況となっており、新たな機材等の保管場所の確保が困難な状況
- ・ 患者や職員からも、トイレの個室が狭いことや、駐車場待ちの渋滞が発生することなど、様々な内容について、多くの声が寄せられている



4人病室の様子



病棟廊下の様子

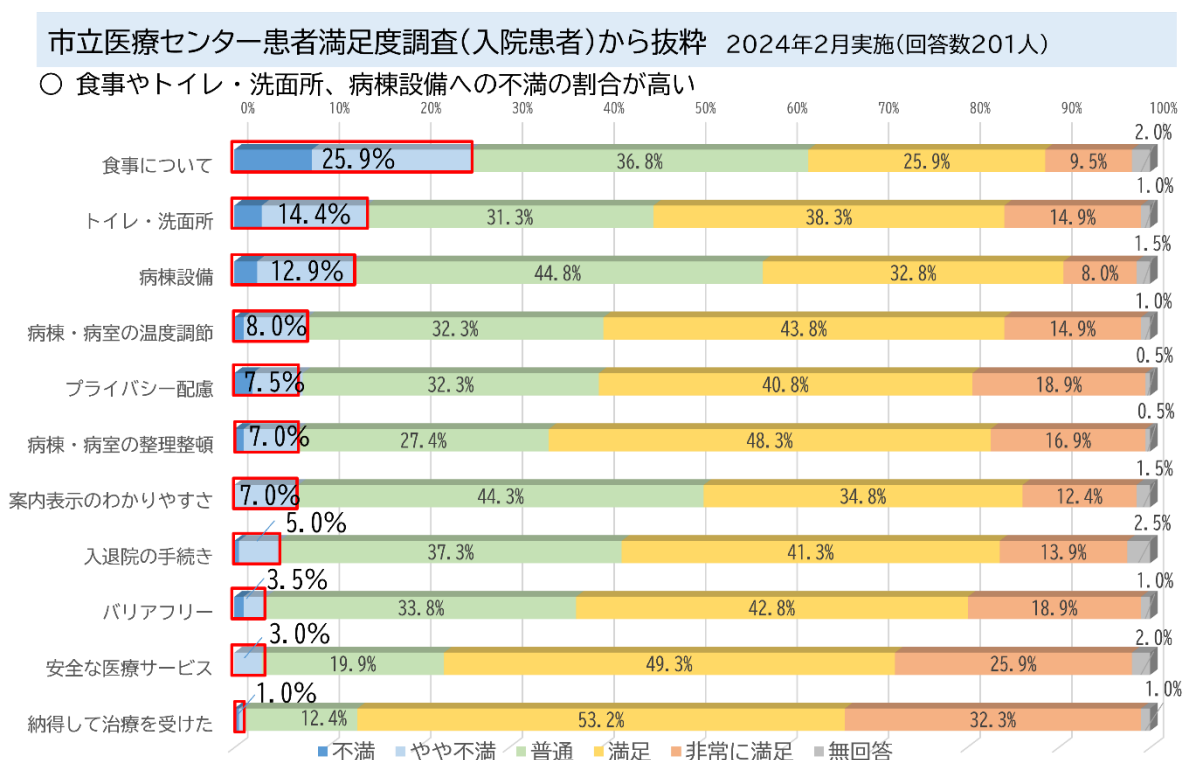


トイレ個室は狭く、車いすや点滴スタンドなどの利用は困難



旧病室を倉庫に変更して機材を保管

図表 43：市立医療センター患者満足度調査(入院患者)



図表 44：市立医療センター患者満足度調査(外来患者)

